## (第1面)

## 開発事業地球温暖化対策計画

事業者の氏名 又は名称	オダキュウデンテッ 小田急電鉄	カフシキサカイシャ タイヒョウトリシマリヤク やまきと 株式会社 代表取締役 山木和	Uggo 刊 <mark>満</mark>		
主たる事務所又は事業所の所在地	東京都渋谷区代々木二丁目 28 番 12 号				
開発事業の名称	向ヶ丘遊園跡地利用計画				
開発事業を行う土地の位置及び区域	川崎市多摩区長尾二丁目 8-1 他				
開発事業の目的	住宅等の建設				
工 事 の 着 手 予 定 年 月 日	2014 年 10 月 1 日				
工 事 の 完 了 予 定 年 月 日	2020 年 4 月 末 日				
開発事業の概要	区域面積 約 145,410 m²				
用光 <del>学</del> 未 00 100 安	床 面 積 延べ面積 約 34,660 m <sup>2</sup>				
	棟番号	用途	床面積	備	考
	A-1~60	住宅	約 11,550 ㎡		
	A-61	集会所	約 450 ㎡		
	B-1~6	共同住宅	約 19,000 ㎡		
主な予定建築物の内容	С	物販店、事務所	約 1,200 m²		
	D	集会所	約 1,500 m²		
	Е	集会所	約 480 ㎡		
	F	飲食店	約 480 ㎡		
	床 面	積 の 合 計	約 34,660 m²		

## (第2面)

温料図し措置効果があるよるのを施る容	エネルギーの使用の合理化	<ul><li>・ 断熱性能に優れた部材を採用する。</li><li>・ 高効率、省エネルギー型の設備機器の採用に努める。</li><li>・ LED照明や人感センサー等の採用に努める。</li><li>・ 風通しの良い建物配置、開口部計画を行う。</li></ul>
	ヒートアイランド現象の緩和	・ 遮熱性舗装や保水性舗装の採用に努める。 ・ 建物屋上に高反射性塗装の採用に努める。
	交通環境への配慮	<ul> <li>生田緑地、ばら苑につながる歩行者ネットワークの整備を行う。</li> <li>新設道路1の歩道整備、新設道路2の歩行者専用道路整備により、歩行者に快適な道路整備を行う。</li> <li>主要地方道川崎府中線の歩道拡幅を行う。</li> </ul>
	緑 地 の 保 全と緑化の推進	<ul><li>まとまった樹林地が極力残るように開発区域を設定する。</li><li>開発区域全体の緑化を積極的に行う。</li></ul>
	工事に係る配慮	<ul><li>施工計画の最適化を検討し、工程の平準化を図ることで、建設機械や工事用車両の効率的な使用に努める。</li><li>建設機械や工事用車両のアイドリングストップの実施を徹底する。</li><li>気温の高い時期に散水(打ち水)を行う。</li></ul>
	その他	
再生可能エネルギー源の利用	検 討 結 果       導 入 機 器	☑導入する 導入しない 太陽光発電

## (第3面)

	棟番号	評価の目標
4+ 17 77 07 4- 0	B-1 ~ 6	総合評価 B <sup>+</sup> 以上
特定建築物の評価の目標		
備考		

- 備考 1 用途の欄は、次から当該予定建築物の主たる用途を記入してください。 [事務所/学校/物販店/飲食店/集会所/工場/病院/ホテル/住宅/その他]
  - 2 のある欄は、該当する 内にレ印を記載してください。
  - 3 特定建築物の評価の目標については、予定建築物が川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例(平成11年 川崎市条例第50号)第127条の4第1項の特定建築物に該当する場合、同項第5号に規定する環境性能の評価の目標について記載してください。